

「レインボー祭り」開催！



今週は、レインボー祭りが開催されます。たくさんの方に楽しんでもらおうと保護者会会長を中心に役員の皆様から時間をかけて準備をしてくださいました。

子供たちも大変楽しみにしている行事ですが、お金を持って買い物をするなど学校生活では非日常的な事もあります。お金や買った物を管理しやすいような配慮（記名済みの財布、買い物袋の用意等）を各家庭でお願いします。

小学部6年生の社会科見学



先週、10月27日(土)に社会科見学を実施しました。日本文化センターでは、日系移民の歴史、茶道体験。パールハーバーでは、戦艦ミズーリや航空博物館の見学。日本語によるガイドの方の話から多くの事を学ぶことができました。社会科見学をとおして、先人への「感謝」の気持ち、そして、「平和」についての考える良い機会になったのではないかと思います。子供たちが将来、日米の懸け橋になってくれることを願うばかりです。

◇「和敬静寂」(わけいせいじゃく) ※茶室に床の間に飾られていた言葉です。

茶道で、主人と客が互いの心を和らげてつつしみ敬い、茶室の品々や雰囲気も清浄な状態に保つこと。千利休の茶道の精神・境地を表した語。

【お知らせ】

◇下校時間の変更について

11月17日(土)に校内授業研究を行います。それに伴い下校時間が変更となります。お子様の送迎に関して、大変ご迷惑をおかけします。また、兄弟姉妹で下校時間が異なる場合でも学校内で待つことはできません。その場合、大変ご面倒でも、一度お迎え(下校)していただき、再度お迎えをお願いします。よろしくご理解の上、ご協力願います。下校時間は、下記のとおりです。

さくら普通 12:20、さくら延長・もみじ 13:45

小学部・中学部 13:50、研究授業学級(小学部1年1組、中学部1年2組) 14:45

◇文集について

学校文集の表紙絵を募集しています。締め切り日は、11月17日(土)です。提出用紙は、Letterサイズの用紙を使用し、白黒で描いた絵にしてください。

◇今月の予定

- 11月3日(土) レインボー祭り
- 11月10日(土) 入園・入学説明会
- 11月17日(土) 特別日課 校内授業研究会
- 11月24日(土) 休業日(サンクスギビングデー)

<今週の日本語は>

① 次のことわざで□に入ることは何？

□の□にねんぶつ(ヒント:動物、顔の一部)

意味:意見や忠告を聞き流して、まったく心を動かさないこと。

② <なぞなぞコーナ>

買い物をしました。310円でした。買ったのは何かな？

(ヒント:あまくて、白いもの 310の読み方)

③ 次の英語を日本語に言いかえましょう。(れい)ブレッド→パン

French fries→フ□□□□ト

Custard pudding→□□ン

答えがわかった人は、10分休みか昼休み に来てください。

※先週の答えは、「小、大」「クスリ」「ヨーグルト」「アンパンマン」でした。



NGN 様より 日本映画無料特別試写会へのご招待について

今年度も NGN 様より「ハワイ国際映画祭・日本映画無料特別試写会へのご招待」のご案内が届いております。今回ご覧いただく映画は、今年 8 月に亡くなった樹木希林さんの最後の映画となった「日日は好日」です。

今回も会場でチケットや招待状の確認などは行いません。指定ラインにお並びいただきそのままご入場いただけますので、各企業、団体のメンバー及びご家族ご友人の方々もお誘いあわせのうえ、ぜひご来場下さい。



ハワイ国際映画祭・日本映画無料特別上映会へのご招待

NGN はハワイ国際映画祭に毎年、数多くの日本映画が参加するお手伝いをしています。今年も、普段ハワイではなかなか見られない日本映画の素晴らしさを、日ごろお世話になっている方々に、ぜひご覧いただきたいと考え、毎年秋にハワイ国際映画祭において日本映画の無料特別上映会を行っております。今回上映する映画は、エッセイスト森下典子が約 25 年にわたり通った茶道教室での日々をつづり人気を集めたエッセイ「日日は好日『お茶』が教えてくれた 15 のしあわせ」です。黒木華主演、樹木希林、多部未華子の共演で映画化。監督は「さよなら溪谷」「まほろ駅前多田便利軒」などの大森立嗣。(英文字幕付)



上映映画：「日日は好日」

監督：大森立嗣

出演：黒木華、樹木希林、多部未華子、他...

日時：11月11日(日) 午前10時～

場所：ドールキャナリー (無料公開-先着順 400名様)

「日日は好日」あらすじ

本当にやりたいことを見つけられず大学生活を送っていた 20 歳の典子は、タダモノではない噂の「武田のおばさん」が茶道教室の先生であることを聞かされる。母からお茶を習うことを勧められた典子は気のない返事をしてきたが、お茶を習うことに乗り気になったいとこの美智子に誘われるがまま、流されるように茶道教室に通い出す。見たことも聞いたこともない「決まりごと」だらけのお茶の世界に触れた典子は、それから 20 数年にわたり武田先生の下に通うこととなり、就職、失恋、大切な人の死などを経験し、お茶や人生における大事なことに気がついていく。主人公の典子役を黒木、いとこの美智子役を多部を好演。公開前の 2018 年 9 月に他界した樹木が武田先生役を演じ、彼女が出演した最後の映画となりました。

この上映会のチケットは不要です。当日は約 400 席の大型劇場をご用意していますが、満席となった場合は、当局の指導で立見が許可されないため、入場をお断りする場合がありますので、映画観覧ご希望の方はお早めに会場にお越しください。

ハワイ国際映画祭に参加作品の詳細は www.hiff.org をご覧ください。